

早期売却をお考えの皆様へ

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が、9都道府県にて6月20日まで延長されました。香川県でも5月31日まで非常事態宣言の期間でしたが、宣言があけても自粛を勧める方針は変わっていません。

このような新型コロナウイルスの影響を大きく受けているのは、売買よりも賃貸です。香川県でも、転勤が少なくなったため人の動きが減少し、賃料の低下や長期間賃借人が見つからない状態が見られます。そのために、空室となった不動産を、賃貸で保有するよりも売却したいとお考えの方からのご相談が増えてきました。

売買は、転勤等に左右されること無く、お客様の住み替えのタイミングで発生することから、大きな影響は見られません。しかし、購入者は以前にも増して慎重に物件を選んでいる傾向にあります。

不動産の需要期といわれる3月、4月から1ヶ月から2ヶ月が経過しました。ご所有の不動産を手放したいと考えている方にとって、早期売却が難しい時期になったと言えます。

住み替えで次のローンを組みたい方や、相続を受けたが県外在住のため管理が出来ない物件等、早期売却が必要な方もいらっしゃると思います。

例えば、住み替えのために住宅ローンを利用する方は、二重でローンを組むことは難しいため、現在お住まいの物件の住宅ローンを完済する必要があります。完済してはじめて、住み替え先の住宅ローンが組めます。

不動産の売却の時期を確定したい方、早期売却を希望される方には、買取がお勧めです。買取再販事業を行っている不動産会社が買取するため、確実に、かつ仲介での販売よりも早期に売却が出来る可能性があります。一般的に、仲介で販売を行うよりも買取価格は下がりますが、この機会に是非、ご検討ください。

弊社、あなぶき不動産流通でも不動産の買取を行っていますので、仲介でのご売却相談と合わせて、お気軽にご相談ください。

以上